

作図補助

モジュールマネージャー

スマートボックスのパレットからモジュールマネージャーを起動させることができます。モジュールマネージャーは図面上の要素をまとめてひとつのユニット（モジュール）として登録・管理しておくことができます。

登録したユニットは、同じパソコン内ならどの図面でも使用でき、それぞれの入力した要素を維持したままです。変更削除も可能です。またインターネットに接続された環境であれば、各メーカーが作成しているエクステリアデザイン集「エクスプラット」から、最新アイテムのデザインを図面に取り込むことができます。

1) 画面上にスマートボックスを表示させ、[モジュールマネージャー]をクリックします。[モジュールマネージャー]が起動します。

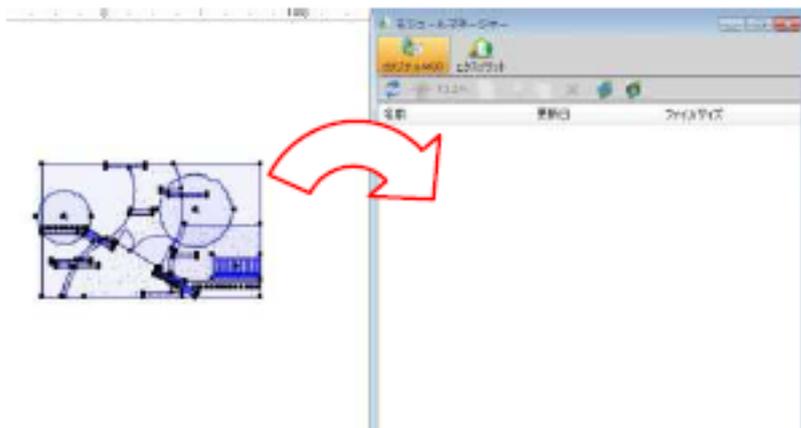


2) モジュールマネージャー画面が表示されます。

作図補助



3) モジュールマネージャーに登録するユニット (モジュール) 用のデータを図面上に入力します。



4) 登録する要素すべてを矢印ツールで選択状態にし、そのままモジュールマネージャー上にドラッグ&ドロップします。ファイル名が表示されれば登録完了です。
登録する要素によっては、登録完了まで時間がかかる場合があります。



5) 登録されたモジュールファイルは、" プランファイル10桁の数字 " で表示されます。

作図補助



6) モジュールマネージャーでの操作は、モジュールファイルの管理を行うことができます。

[モジュールマネージャー]設定画面



モジュールマネージャーの内容を更新します。

フォルダを作成した場合作成したフォルダ内の一つ上の階層に移動します。

選択したフォルダやモジュールをコピーします。

選択したフォルダやモジュールを切り取ります。

コピーや切り取ったフォルダやモジュールを現在表示されている場所に貼り付けます。

選択したフォルダやモジュールを削除します。

新規のフォルダを作成します。

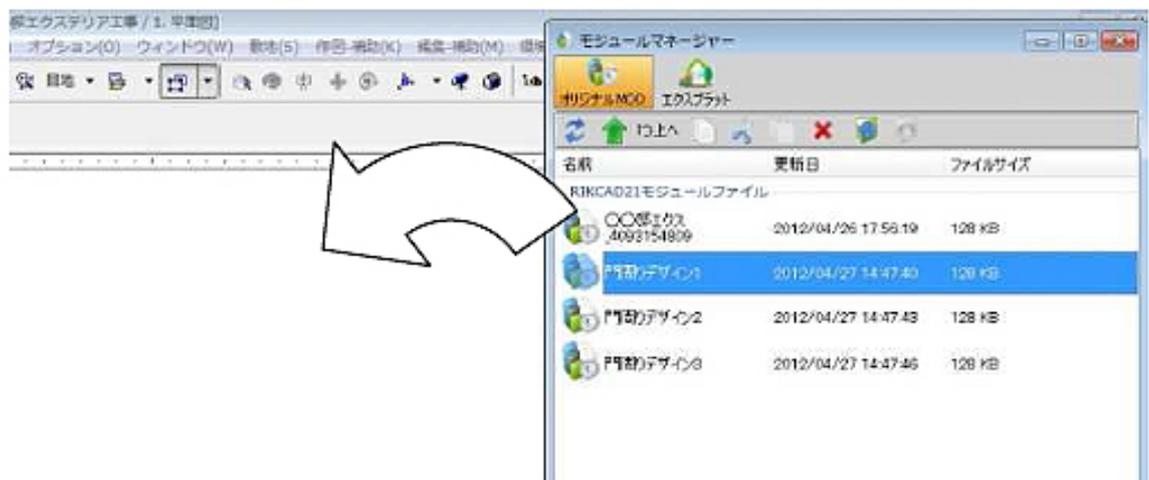
モジュールファイルが保存されているフォルダを開きます。

作図補助

Hint

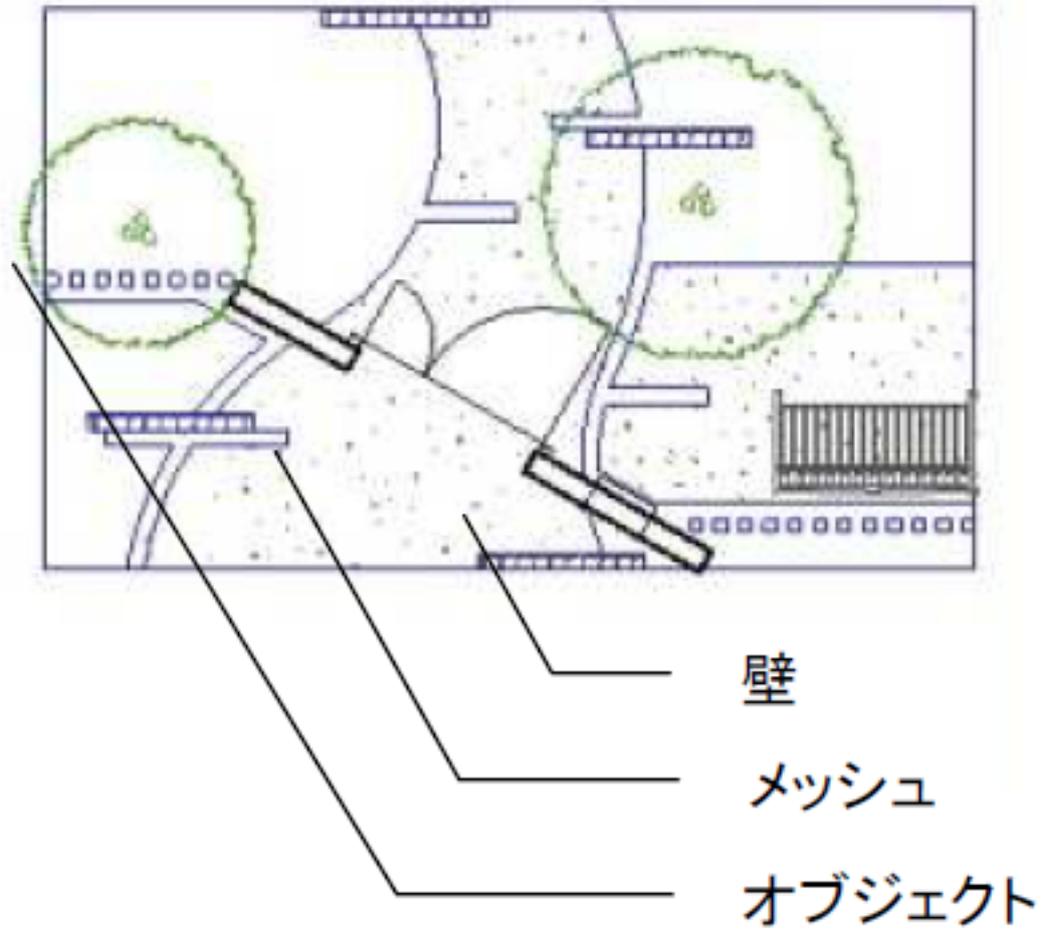
モジュールマネージャーに登録されたデータは、C:¥Users¥ (ユーザー名) ¥AppData¥Roaming¥RikModManeger に保存されます。

7) 保存したモジュールを図面上に配置するには、モジュールマネージャーに登録されたモジュールを図面上にドラッグ&ドロップします。すると、図面上にモジュールが配置されます。



8) 配置されたモジュールは、RIKCADの入力要素で構成されているため、モジュール配置後自由に加工することができます。

作図補助



エキスプラットの利用

モジュールマネージャでは、インターネットを利用してエクステリアデザインサイト「エキスプラット」のデータを表示、図面上に取り込むことができます。

1) スマートボックスから「モジュールマネージャ」を起動し、「エキスプラット」のアイコンをクリックします。

作図補助



2) エクスプラット画面に切り変わります。

[エキスプラット画面]

作図補助



ブックマークされている一覧の表示を更新します。

ブックマークビューの並び替え、削除を行います。

エクスプラットのデータをブックマークビューに登録します。

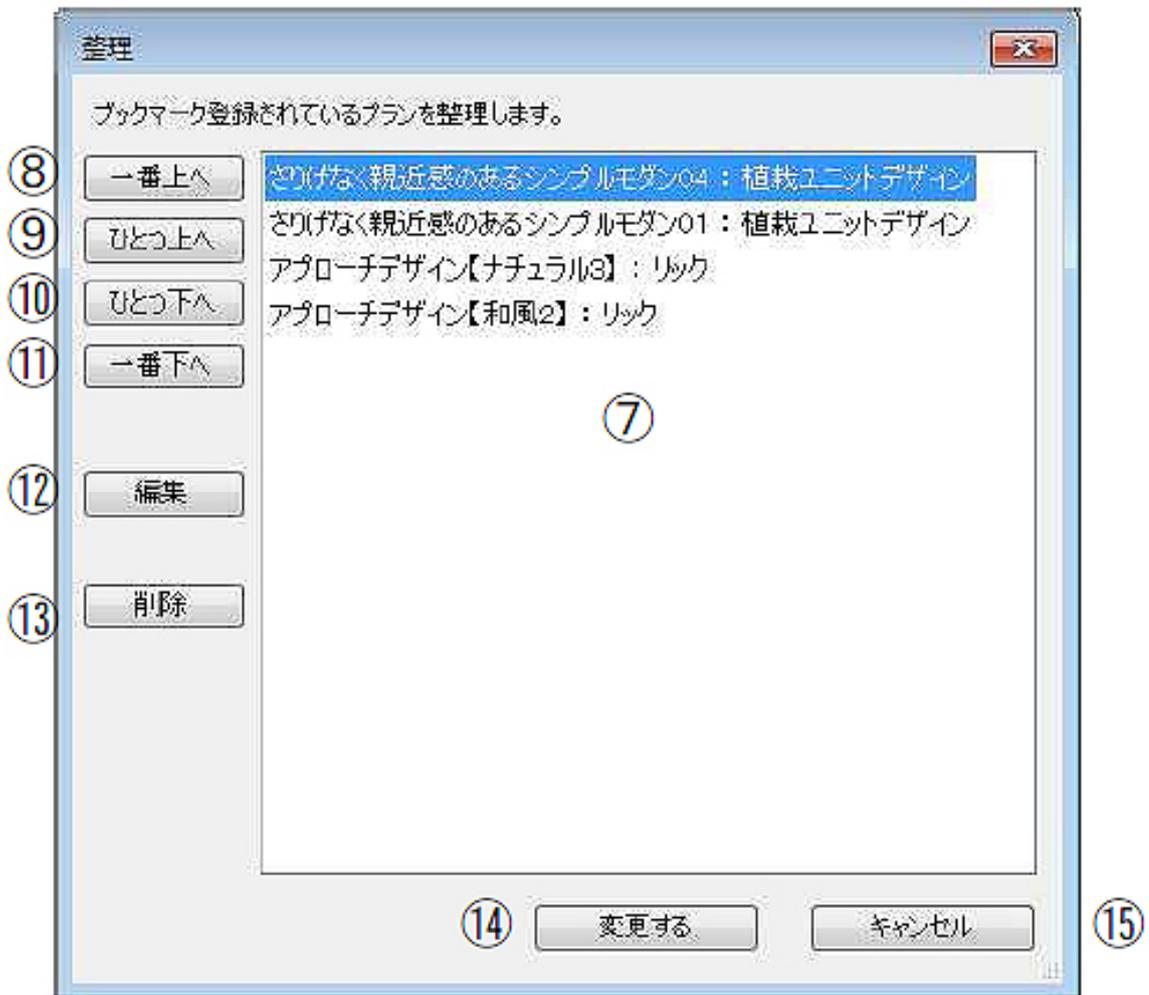
表示をブックマークビューに切替えます。

表示をエクスプラットビューに切替えます。（表示には、インターネット接続環境が必要）

ブックマークされたプラン一覧が表示されます。

[エクスプラット]整理画面

作図補助



ブックマーク登録されたプラン一覧を表示します。

選択したプランを一番上に移動します。

選択したプランを一つ上に移動します。

選択したプランを一つ下に移動します。

選択したプランを一番下に移動します。

選択したプランの名称を編集します。

選択したプランをブックマークから削除します。

並び替え、削除、名称変更した内容を反映させます。

変更内容を保存せずに整理画面を閉じます。

作図補助

一意的なソリューション ID: #1135

製作者: 藤田

最終更新: 2018-01-11 09:51